



2026年 4月 1日

JFE 建材株式会社

-簡単に天井を木質化できる新建材- 「MI-QL[®]デッキ」・「MI-QL[®]ルーフ」を販売開始

JFE 建材株式会社(以下、JFE 建材)は、三菱地所株式会社(以下、三菱地所)と共同で、鉄骨造の天井を簡単に木質化できる新商品「MI-QL[®]デッキ」・「MI-QL[®]ルーフ」を開発し、販売を開始しました。



▲MI-QL[®]デッキ・MI-QL[®]ルーフ 見上げイメージ



▲QLデッキ・QLルーフ 見上げイメージ



▲システム天井 見上げイメージ

【本製品の開発背景】

建設業界では、森林循環や建築物での炭素固定効果への期待から、脱炭素社会の実現に向け、木材利用が推奨されています。そこで、合成スラブ構造用デッキプレートである「QLデッキ」、QLデッキを屋根用金属下地として適用した「QLルーフ」に、三菱地所グループのMEC Industry 株式会社^{*}が製造する「木仕上げ材」を専用ビスで留め付けて一体化することにより室内空間を容易に木質化できる商品を開発しました。

「MI-QL[®]デッキ」・「MI-QL[®]ルーフ」は、鉄骨造建築物でも、木材による意匠性を活かした温かみのある空間が実現できるだけでなく、耐火認定の取得かつ木材の燃え代効果による耐火性の向上や、木材が持つ炭素固定効果により地球温暖化防止にも繋がる環境貢献機能も有した「新商品」です。

【MI-QL[®]デッキ・MI-QL[®]ルーフの特徴】

(1) 意匠性

簡単に鉄骨造空間の木質化を可能にし、木のある空間で、意匠性を向上できます。

(2) 耐火性

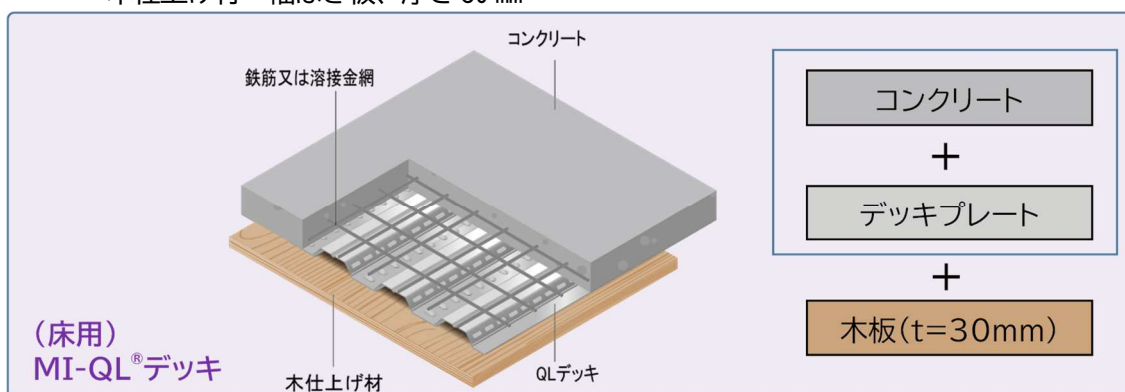
耐火認定（床 1.5 時間耐火、2 時間耐火、屋根 30 分耐火）を取得済みです。
木材の燃え代効果によりQLデッキ、QLルーフよりも耐火性能が向上しました。

(3) 環境貢献機能

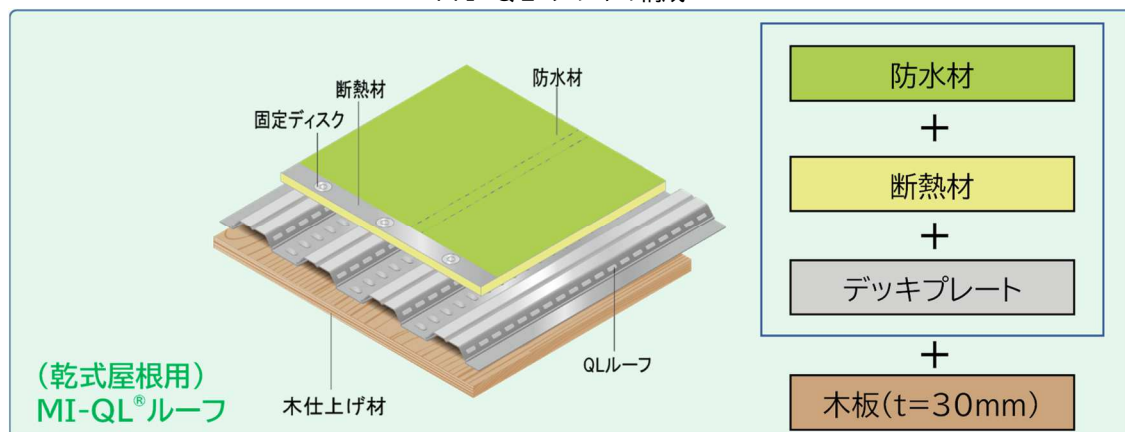
木材が持つ炭素固定効果により地球温暖化防止効果等が期待できます。

【MI-QL[®]デッキ・MI-QL[®]ルーフの構成】

構成材料 ・ QLデッキ：山高さ 50 mm、75 mm、板厚 1.0 mm、1.2 mm 1.6 mm
・ 木仕上げ材：幅はぎ板、厚さ 30 mm



MI-QL[®]デッキの構成



MI-QL[®]ルーフの構成

※参考：QLデッキ・QLルーフについて

「QLデッキ」は、デッキプレートが型枠材と構造材の機能を有する合理的な商品で、コンクリートと一体化したデッキ合成スラブは鉄骨造建築の標準的な床工法として普及しており、今後は鉄筋コンクリート造や木造建築の床への展開、普及も期待されています。また、「QLルーフ」はQLデッキを乾式屋根下地とした商品で、軽量でロングスパン、かつ、高断熱が実現可能なため、低層建築物の屋根として多くの採用をいただいております。

※参考：MEC Industry 株式会社について

MEC Industry 株式会社は、2020年1月、「木（もく）」を活用する社会の実現を目的として、三菱地所をはじめとする7社の出資を受け設立されました。自社工場で、国産丸太の調達から製材、商品の製造、流通、施工、販売といった川上から川下までのビジネスフローを統合し、中間コストを抑制したビジネスモデルを確立。ユーザーニーズに合致した高品質な木質製品を供給しています。

「MI」はMEC Industry 株式会社の略称です。

【今後の予定】

- ・MI-Q L[®] デッキ対象の耐火認定（1時間耐火）は交付待ちです。
- ・近年要望が高まっている地産材を生かした木質化への対応も検討して参ります。

三菱地所とJFE建材は、建築物の木質化をベースに引き続き連携し、今後も脱炭素社会の実現に貢献して参ります。

未来の安心を足元から

JFE建材は、デッキプレートのパイオニアとして、建設現場を想い、お客様の一番近くにありたい。床商品を通して、あらゆる建築物に新しい価値を提供するため挑み続けます。

〔本件に関するお問い合わせ〕

JFE建材株式会社 （販売）建築建材商品営業部
（技術）建築技術部

■お問い合わせフォームにご連絡ください。

お問い合わせフォーム →

